

熱中症台風部活地域移行
判断問われる二学期始まる

みちを

「あいうえおをおしえてくれてありがとうございます!」



☐の夏、スポーツや文化活動など、様々な場面で生徒たちの活躍を見聴きました。「**感動を与えられる生き方ではなく、感動を与える生き方**」という、何やら哲学めいた感じがしますが、本当にその姿が随所にあっただと思います。会見地区で開催された芸能大会では、カラオケの曲が流れないハプニングもある中、瞬時に知恵を出しながら上手に場をつないで司会進行をした生徒もいました。参加されていた大人からも「プロみたいだったわー。」と喝采の嵐でした。左の写真は、某児童館に通う小1生が書いた手紙です。夏休みに支援ボランティアとしてかかわった本校生徒が、勉強も遊びも本気で児童と向き合ってきた証でもあります。この手紙を書いた1年生は、ひらがなが苦手だったけど、こうして気持ちや伝えようががんばって書いたのでしょうね。笑顔のイラストからも楽しさが伝わります。



プロとの共演はいと楽し ～吹奏楽部有志(R5, 8, 23)～

1993年に結成された日本を代表するバンドBBBBのメンバーで米子市出身の横田さんが声をかけられて集まった4人バンド。プロの音は大迫力でした!

リーダーの横田さんから「リクエストコーナー!」と声がかかると、ドラム担当の神田さんは「東京事変の曲ならなんでもいいので!」とリクエスト。即興で演奏される姿にみんなびっくり! Mrs. GREEN APPLEと東京スカパラの名曲コラボは鳥肌ものでした。



The Professional

プロ教師列伝その13 ～魅せる板書と語り～

ここわかと面白いよ



☐社会科担当の吉村教諭です。本務校の南部中と兼務なので、決められた曜日しか来られませんが、豊富な話題と語りで生徒の興味関心をひきつけられます。この日の授業は数秒で世界地図を描かれるとすぐに発問タイム。「日本が午前10時のときに、ロンドンは何時だろう?」

1年生は自分でまず答えを探りつつ、仲間と考え方を共有していました。このように協働的な学習を積み重ねながら、「みんなで」学習のゴールに向かいます。

生徒の名言

■3年生はいよいよ受験という壁があります。**勉強**をがんばりましょう。
...1.2年生は部活と**お勉強**をがんばってください。

(3年生 生徒会執行部挨拶より 一部抜粋)

